

サイバーセキュリティとクラウドバックアップ

小規模な環境であっても始められるクラウドバックアップ。
高度なセキュリティ対策機能で安全にバックアップが可能。

簡単管理でクラウドバックアップ

Climb Cloud Backup & Securityの導入は非常に簡単で、初期設定はバックアップ対象を選択するだけです。サーバ機器や回線を購入・構築等の複雑な設定を行う必要はありません。クラウドストレージへすぐにバックアップが行えます。バックアップするために、ソフトを立ち上げる必要はなく、初期設定後は、設定したスケジュールで自動的にバックアップされます。管理サーバの用意も必要なく、バックアップの進捗やログをWeb管理コンソールからいつでも確認できます。遠隔地の別拠点のバックアップであっても簡単に管理できます。通知機能によりバックアップが一定期間失敗していたり、容量が契約上限に近づいている場合、自動でアラートメールが送信されます。



セキュリティを高めたクラウドバックアップを実現

近年はバックアップデータを狙ったランサムウェア攻撃も増加しており、サイバー攻撃が複雑化しています。そのため、バックアップ自身のセキュリティ対策も行う必要があります。本製品では、豊富なセキュリティ対策機能でセキュアなバックアップを実現することができます。

- 2要素認証によるログイン制御
- URLフィルタリング
- バックアップデータのスキャン
- リアルタイム検疫
- 不変ストレージ
- 脆弱性診断、パッチ適用
- バックアップ対象マシンの定期ウイルススキャン
- ファイアウォール設定

データや通信もユーザが設定等行う操作はなく、自動で暗号化します。そのため、デフォルトでもそのままでも安全にお使いいただけますが、これらの豊富なセキュリティ対策機能を活用することで、さらにセキュリティを高めることが可能です。



多機能なバックアップで環境に合わせた最適な運用を

バックアップはクラウドバックアップのために最適化されています。バックアップされるデータは変更のあったデータブロックのみをバックアップします。更に転送前にデータの重複排除、圧縮を行っているため、クラウド上での容量を最小限に抑えられます。バックアップ自体も低負荷設計のため、業務中であってもバックアップを継続することができます。任意のNASやNFS共有を保存先として指定することもできるため、ハイブリッドクラウドの実現も可能です。

データの復元も非常に簡単です。復元したいデータを選択し、数クリックで復元できます。もちろん特定の世代の指定や復元先なども柔軟に選択できます。

また、どこからでも復元を実行することができます。Web上の管理コンソールを操作し、遠隔地へ復元を実行することもできます。リストア先の環境を物理的に操作できない環境であっても復元を実行できます。



詳しくは ▶

